

令和5年 秋号

季刊誌

青葉のまち

発行者

社会福祉法人 ほくろう福祉協会
特別養護老人ホーム青葉のまち
施設長：渡辺 浩二
発行日：令和5年11月15日



ほくろう福祉協会
社会福祉法人



AOBANOMACHI



【敬老の式典】

9月18日の敬老の日に合わせて、17日（日）に入居者様のご長寿をお祝いしました。敬老の式典では、長寿、白寿、米寿、喜寿の方、そのご家族様に会場にお集りいただき、渡辺施設長よりお祝いの挨拶と記念品の贈呈を行いました。青葉のまちの最高齢は大正7年生まれの105歳の方で、「私が一番お姉さんだね。これからも元気でいたいね!」と話されておりました。式典後の昼食には敬老のお祝い弁当を皆様に召し上がっていただきました。

職員一同、これからも入居者様、ご家族様のご健康をお祈りしております。



【感染対策のお願い】

青葉のまちでは対面での面会再開後、新型コロナウイルス感染症のクラスターは発生しておりません。皆様には日頃から感染対応のご協力をいただき、ありがとうございます。

これから寒くなり新型コロナウイルス感染症だけではなく、インフルエンザやノロウイルスなどの流行時期になります。引き続き感染対応のご協力をお願いいたします。

～面会時のお願い～

- マスクの着用をお願いします
- 飲食はご遠慮ください
- 面会場所は居室、2階と3階のホール、1階、駐車場内になります
- 体調不良時の面会はお控えください



【まちの感謝祭】

10月14日（土）に「まちの感謝祭」を開催しました。当日は多くの入居者様やご家族様にご参加いただき、職員も一緒に楽しい時間を過ごすことができました。カラオケ大会では、警察学校時代にカラオケ大会で優勝した方、町内会でよく歌っていた方などが出場され、大いに盛り上がりました。ユニット対抗ゲーム大会では、白熱した接戦が繰り広げられ、最終結果は3・4番館が1位でした。入居者様からは「俺、お祭り大好きなんだ。昔もよく町内のお祭りに行ってたよ！」と。ご家族様からは「職員さんのあたたかい気持ちが伝わってきます」とのお話をいただきました。これからも楽しい企画を考えていきたいと思えます。



【青葉のまちの事業紹介】

青葉のまちでは下記の事業を運営しております。
見学や相談希望の方は、お気軽に生活相談員までお声掛けください。



【特別養護老人ホーム青葉のまち】

要介護3以上（特例要件あり）の方が入居して、日常生活において食事、排泄、入浴などの支援を受けることができます。定員70名。介護職員、看護職員、管理栄養士、社会福祉士、介護支援専門員などが配置されております。

【ショートケア青葉のまち】

※在宅の方が対象
要支援1から要介護5の方が短期間施設に泊まり、食事、排泄、入浴などの支援を受けることができます。定員10名。職員はデイサービス同様になります。

【デイサービスC青葉のまち】

※在宅の方が対象
要支援1から要介護5の方が自宅から通い、食事や入浴、機能訓練などの支援を受けることができます。余暇活動（手芸、調理、外出などのレクリエーション）が充実しています。定員39名。介護職員、看護職員、管理栄養士、社会福祉士などが配置されております。

【ケアサポート青葉のまち（居宅介護支援事業所）】

※在宅の方が対象
介護保険サービスを受ける要介護者の在宅介護に関する相談や計画、連絡調整を総合的に行います。ケアマネジャーが5名配置されております。対象地域は厚別区・清田区・白石区、北広島市虹ヶ丘・西の里です。※上記の地域以外でも相談可能です。